

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 長野県坂城町

本事業の担当部署名 福祉健康課

事業メニュー	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム			
区分	都道府県主導型市町村連携コース			
関連事業メニュー	4.2 結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム(都道府県主導型市町村連携コース)			
個別事業名	坂城町結婚新生活支援事業	新規/継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度 平成30年度
総事業費(A)(円)	2,400,000	交付金その他の収入や支額(B)(円)	0	総引額(A-B)(円) 2,400,000
対象経費支出予定額(円) ※補助等を受ける前の額	2,400,000			
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり			
自治体における少子化対策の全体像及びその位置付け	<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 現在、出生数の減少及び転出者の増加と転入者の減少が、総人口の減少や少子高齢化の課題となっている。坂城町においては、町として少子化対策及び定住促進策に係る統一的計画である「第2期坂城町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定。計画的な取り組みを進めているところである。 また、上記計画内の「結婚・妊娠・出産の希望を実現し、安心して子育てできる環境をつくる」の一環として結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムを実施し、結婚後新たな生活を始めるための費用の一部を補助する。 <本個別事業の位置付け> 結婚新生活支援事業は、町の少子化対策及び定住促進策に係る統一的計画である、「第2期坂城町まち・ひと・しごと創生総合戦略」内の「結婚・妊娠・出産の希望を実現し、安心して子育てできる環境をつくる」に位置付けられ、結婚後新たな生活を始めるための費用の一部を補助するもの。			
個別事業の内容	1. 概要 【対象費用】 ☐ 住宅取得費用 ☐ 住宅リフォーム費用 ☐ 住宅賃借費用 ☐ 引越費用 【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載 所得要件 国基準 夫婦の合計所得が500万円未満 自治体独自基準 年齢要件 国基準 夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯 自治体独自基準 【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載 国基準 各費用に係る合計が60万円 29歳以下の場合 自治体独自基準 国基準 各費用に係る合計が30万円 39歳以下の場合 自治体独自基準 【その他独自要件】 夫婦ともに町税等に滞納がないこと 2. 申請見込 ①新規世帯見込 3 世帯 ②継続補助世帯見込 5 世帯 上記のうち ともに29歳以下 1 世帯 (継続補助規定の有無) 有 その他 2 世帯 【世帯数積算根拠】 直近3年の実績額の平均から算定。 R5:3件 R6:5件 R7:8件 (参考) 【令和7年度申請状況】 実施中 申請世帯数見込 8 世帯 ～12月(実績) 0 世帯 1月～3月(見込) 8 世帯 【金額積算根拠】 <上限額> (29歳以下) 1 世帯 × 600,000 円 = 600,000 円 (その他) 2 世帯 × 300,000 円 = 600,000 円 (継続補助) 1,200,000 円 合計 2,400,000 円 <左記の上限額の合計を使用しない場合の積算> 3. 広報の実施予定 ・結婚支援事業実行委員会事業者に対して、結婚相談所への相談者や事業者内の従業員に対しチラシの配布を依頼 ・若い世代が立ち寄りそうな場所や定住促進事業協力事業者へチラシの配布を依頼			
少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	婚活支援イベントの参加者数	人	20 (R8年度)	12 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目	単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率		1.36 (H30～R4年)	
	婚姻件数	件	57 (R6年度)	
	婚姻率		4.1 (R6年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目		
		(アウトプット)		
	①	支給世帯実績/支給見込世帯数の割合	%	100 (R8年度) 125 (R6年度実績)
		(アウトカム)		
	①	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	100 (R8年度) 60 (R6年度実績)
	②	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「地域に居残されていると感じた世帯の割合」	%	100 (R8年度) 60 (R6年度実績)